

令和4年度 市長と語る会

瑞浪青年会議所
瑞浪市PTA連合会
瑞浪市青少年育成市民会議

開催日時 令和4年7月26日 18:30～21:00

開催場所 瑞浪市産業振興センター 大ホール

瑞浪市企画政策課

団体名 No.	青年会議所①	
ご意見の内容		
<p> 農業大国瑞浪 農業は多種多様な人材に仕事の機会を与えることができる。高齢者、障害者、体の不自由な方でも働ける。そして優秀な方も農業経営することで力を発揮できる。総活躍社会を実現できる。同時に農業の高齢化、後継者不足、食料自給率の低さなどの社会課題の解決も図る。 農業者育成学校の設立、農業+ロボットで効率化、農業支援の充実 </p>		
市長の回答	担当課	農林課
<p> 瑞浪市の今後の経済施策の一つとして農業の見直し、活性化は可能性のある分野であると思えます。事業として成り立つ農業施策が必要ですので、現在策定中である第7次瑞浪市総合計画に位置付けたいと思えます。 </p> <p> 農業者育成学校を市で設立することは厳しいですが、県が青年農業者及び指導者を養成することを目的に農業大学校を設置しているほか、基礎知識を学ぶための講座から実践技術、経営戦略、流通販売などのノウハウを習得するための各種研修を実施しています。きなあつ瑞浪にも出荷している農家さんの中には、岐阜県就農支援センターで約1年、トマト栽培の研修を受けられた方もみえます。また、ハウス栽培を行うため、ハウス資材の補助を受け、経営を開始されました。また、陶都信用農業協同組合が新規就農者、直売所の出荷者の育成を目的に市内で野菜づくり塾を開催していますので、これらをご活用ください。 </p> <p> また、市では、農業分野におけるICTやロボット技術等のスマート農業技術の導入、就農直後の経営確立に必要な資金、農地のマッチングなど農業に係る各種支援を行っておりますので、農林課までご相談ください。 </p> <p> 【就農支援の一例】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ●就農準備資金（国支援 岐阜県就農支援センターが窓口） 最大150万円／年 最長2年間 就農予定時に49歳以下 就農に向けて必要な技術等を習得するために研修を受ける就農希望者 ●経営開始資金（国支援 瑞浪市が窓口） 最大150万円／年 最長3年間 独立・自営就農時に49歳以下 独立・自営就農する認定新規就農者を支援 		

団体名 No.	青年会議所②	
ご意見の内容		
<p>母になるなら瑞浪 圧倒的な子育て支援を実現</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 給食費無料 2. リニア開通後→東京の学校への通学費補助 3. 子供への給付金 1人目300万 2人目 600万 3人目1000万 		
市長の回答	担当課	学校教育課 子育て支援課
<p>1. 現在、瑞浪市では幼稚園給食の「主食費（ごはん、パン代 等）」の無償化を行っています。（月：500円／園児1人当たり）現在の保護者に負担いただいている「副食費（おかず、おやつ代）」については、国、県、他市町村の動向を注視し、まずは情報収集に努めます。また、小中学校の給食費は、学校給食法に基づき、食材費は保護者負担としていますが、給食を作るための費用（設備費、光熱水費、人件費等）は市が負担しています。そのため、1食あたり小学生280円、中学生320円で給食を提供しています。</p> <p>2. リニア開通後は、東京等への通学が可能になるかもしれませんが、現在でも義務教育以外の通学費補助は行っておりませんので、市で補助することは難しいと思います。通学費補助は難しいと思いますが、市では経済的に恵まれていない世帯の学生に対し、給付型の奨学金制度を導入しております。この奨学金制度の拡充は必要ではないかと考えています。</p> <p>3. 現在、市独自でご提案の規模の給付金を行うことは考えておりません。国、県、他市町村の動向を注視し、まずは情報収集に努めます。</p>		

団体名 No.	青年会議所③	
ご意見の内容		
<p>トヨタとの融合 瑞豊バイパスなどの整備を行い豊田との距離を近くしトヨタ関係の仕事の誘致、また豊田のベッ トタウン化。ウーブンシティならぬ瑞浪が開発するポッターリーシティの開発</p>		
市長の回答	担当課	商工課
<p>現在、ご提案いただいたような瑞豊バイパスをつくるような計画はありませんが、瑞浪市と豊田 市をつなぐ国道419号線の整備を進め、きれいな道となっております。 また、主要地方道瑞浪大野瀬線の一部区間について県へ道路改良の要望をしております。 インフラ整備が進み瑞浪市と豊田市の往来がより簡便となった場合は、民間の私有地を含めた工 場用地等を活用して、企業誘致を引き続き行っていきます。</p>		

団体名 No.	青年会議所④	
ご意見の内容		
<p> ロボの街づくり＝人の暮らしやすい環境づくり。行政として瑞浪市をロボットの街へ。 ロボットの試験場・立証事業誘致 ロボに対する理解を深めることで将来の人材育成を図る 産業ロボットにフォーカスした工場見学を市内で行う 現状の人にもロボットの理解を ロボットイベントの開催（展示会、エンタメ性のあるイベントなど） 最新技術の誘致 エネルギー自給率改善の取り組み </p>		
市長の回答	担当課	企画政策課
<p> 人口減少が叫ばれている中で、ロボットやAIの活用は、人材不足の解消や業務効率の向上など、多くのメリットがあると思われます。時代の流れに沿うよう第7次瑞浪市総合計画に位置付けていきたいと思えます。 ロボットの試験場・立証事業誘致、ロボットイベント誘致などの情報収集に努めていきます。また、他市の先進事例などを注視し、必要に応じて検討します。 </p>		

団体名 No.	青年会議所⑤	
ご意見の内容		
<p>JR瑞浪駅北側再開発エリア内への市民プール(温水)の設立提案</p> <p>○対内的目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10年後を見据えた公共施設再編成の為、老朽化した施設(小学校のプール)を1つに集約する ・ 平日昼間を輪番制で市内小学校へ優先貸し出しを行い、夜間及び休日には瑞浪市民へ開放する ・ 室内温水プールとすることで、夏季期間以外にも子供たちに水泳の機会を提供する ・ 瑞浪市民の方々へ健康増進機会を提供する ・ プールの運営の為の新たな雇用を創出する ・ 水難救助訓練に活用 ・ 駅近に設立することで、市内巡回バス等を利用し、自家用車所持しない高齢者も通いやすさが期待できる(併せて市内巡回バスの充実も考える) <p>○対外的目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JR駅付近に設置することで、電車を利用した他市からの利用者を誘致する ・ 市の目玉の一つとして、移住者へのアピール材料とする 		
市長の回答	担当課	都市計画課
<p>瑞浪駅北地区については、多くの方が気軽に訪れることができる施設の建設を目指しており、図書館や貸室・ホールを中心とし、カフェ等も併設した複合公共施設を整備することとしています。</p> <p>ご意見にあるプール等の体育施設については、瑞浪駅北地区では考えておりません。今後さらに皆さんのニーズが高まれば、民間事業者の誘致などを検討します。</p> <p>参考：瑞浪市民プール閉鎖 平成13年度 廃止 平成14年度末(H15.4)</p>		

団体名 No.	PTA連合会①	
ご意見の内容		
<p>教育が行き届いたまちになってほしい。</p> <p>①豊かな体験活動の充実②学習支援員の充実③教師の増員、業務の分散、 unnecessary業務の廃止による教師の負担軽減④特別支援学級や通級教室の学級増設⑤少人数クラスの編成</p> <p>瑞浪市は教育環境が整ったまちであるという印象を他地域に与えることができるようなまちになってほしい。</p>		
市長の回答	担当課	学校教育課
<p>瑞浪市は、教育振興基本計画を制定し、「夢・生きがい・誇りを育む 瑞浪の教育」を基本理念とし、教育が行き届いたまちにしようと幼稚園や小中学校と連携してその実現に向けて努力しています。</p> <p>①総合的な学習の時間等で、地域の伝統文化や歴史を学ぶなど、地域独自の活動を行っています。また、今年度はスナッグゴルフを全小学校で実施するなど、ゴルフのまち瑞浪の裾野を広げる活動にも取り組んでいます。</p> <p>②学校からの要請を受け、また市として必要だと判断した児童生徒への支援のための学業支援員の配置を行っています。現在、学業支援員を33名配置し、特別に支援が必要な児童生徒の学校生活を支援しています。今後も学校と連携をとりながら適正な配置に努めます。</p> <p>③業務の精選を図ったり、会議等を見直したりするなどの働き方改革は今後も継続して実施していきます。教員の増員については、国の定数や県予算等との兼ね合いもあり、今後も要望していきます。</p> <p>④特別支援学級や通級指導教室の学級数は、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律に基づいて設置しているため市独自で増設することはできませんが、特別な支援が必要な児童生徒がその状態に適した学びができるよう、学校と市教育委員会で県に要望を出して設置、増設を訴えています。そのため、昨年も、瑞浪中学校に肢体不自由の学級、明世小学校に自閉情緒学級が増設されました。</p> <p>⑤令和4年度は、国は小学校1年生～3年生まで、35人の少人数学級としています。県は独自で令和4年度に小学校4年生・5年生で少人数学級制をとっており、令和5年度には小学校全学年で少人数学級となる予定です。中学校では、県独自の予算で令和4年度までに1、2年生を35人学級としており、令和5年度には3年生まで拡張する予定です。それとは別に、学習の個人差が大きくなりやすい英語や算数・数学で少人数学級を編制して学習を進めています。</p>		

団体名 No.	PTA連合会②	
ご意見の内容		
<p>子育てのしやすいまちになってほしい。</p> <p>①学童保育の充実②保育料の値下げ③ひとり親家庭に対する支援④児童館の充実⑤子供の学費の無償化⑥産婦人科の病院の増設⑦病児・病後児保育事業の拡充</p> <p>福祉施設や公的施設も近隣の市町村に比べて瑞浪市は少ないと思います。</p> <p>核家族化が進んでおり、働く女性の割合が5割を超えてきています。子供が熱を出すと仕事を休まなければいけないことも多々あります。働くお母さんが働きやすく、子育てしやすいまちにしてほしい。住みやすい環境ができれば、子供が増え、瑞浪市の活性化につながると思います。</p>		
市長の回答	担当課	子育て支援課・ 学校教育課・健康づくり課
<p>(子育て支援課)</p> <p>①学童保育については、保護者会やNPO法人等が運営するクラブに対し、補助金を交付しています。現在、学童クラブが維持できない地域については放課後教室などほかの支援を検討しております。</p> <p>②令和元年10月から全国で一斉に開始された、幼児教育・保育無償化により、3～5歳児の保育料や授業料が原則無償となりました。3歳児未満児の保育料についても、国の動向等を注視し、適切な保育料について随時検討いたします。</p> <p>③ひとり親家庭に対する支援については、児童扶養手当の支給の他、資格取得の際の給付金の支給や貸付金(無利子や一定の条件を満たせば返済が不要)等もあります。また、今年の8月からひとり親家庭を対象として学習支援教室も実施しています。</p> <p>④児童館の運営については、今後も相談業務、行事の充実など、指定管理先の市社会福祉協議会とも協議しながらより利用のしやすい児童館を目指してまいりたいと考えています。</p> <p>⑦病児・病後児保育事業については、病後児のみの受け入れであった事業を令和2年度より病児も受け入れ可能としたところです。現在、東濃厚生病院にて行っておりますが、新病院が設立してもこの事業は継続したいと考えています。</p> <p>(学校教育課)</p> <p>⑤公立小中学校の授業料は無償です。ドリルなどの教材や、宿泊研修・修学旅行の費用、給食費などについては、個人が使うものですので、実費を支払っていただいております。</p> <p>(健康づくり課)</p> <p>⑥新病院建設の基本計画の策定において、東濃中部圏域で分娩を行える施設がないことから、産科(産婦人科)の早期開設を目指すこととしております。また、小児科についても開設し機能の充実を図ることとしております。現在、名古屋大学附属病院の産婦人科の教授に対し土岐市とともに直接要望しています。</p>		

団体名 No.	PTA連合会③	
ご意見の内容		
<p> 瑞浪の特性を活かしたまちづくりを 都会の真似をした施設や施策ではなく、市域の約70%が山地を占める緑豊かな自然環境を活かした施設・施策を考案することが重要だと考えます。 例えば、①瑞浪の地形を活かしたアスレチック施設を作る。②自然を活かして星が見える場所を切り開く。③別荘地やキャンプ場、アウトドア施設の整備。④化石、美濃焼、ゴルフ場など瑞浪の特徴を一緒に体験できる複合施設。 このような施設・施策の考案は瑞浪市内の中学生・高校生と一緒に考えて、作り上げていくことがよいと思います。こういった経験が思い出や貴重な経験となり、いずれは仕事に結びつき、また次の世代に繋がっていくきっかけになると思います。 </p>		
市長の回答	担当課	企画政策課
<p> 現在、自然を活かした施設として、釜戸町にある自然ふれあい館があります。竜吟の滝など自然を活かしたさまざまな里山体験をすることが出来ます。キャンプ場については、現在市は、日吉町にて地域活性化施設等整備事業補助金を民間事業者に交付し、キャンプ場が整備されています。そのほかにも、大湫町の瑞浪フィッシングパーク内など民間事業者が運営するキャンプ場もあります。また、別荘地については、日吉町や釜戸町などにあります。令和5年度には、きなあた瑞浪のバーベキュー場の整備に併せ、隣接する土岐川の護岸を訪れた方が水に親しみ、楽しむことを目的とした親水護岸整備を予定しています。また、令和9年度に開駅予定である道の駅も土岐川沿いに建設予定ですので、こちらについても親水護岸整備を想定しております。化石博物館や産業振興センターなど瑞浪の特徴ある文化に触れられる既存施設についても、今後充実させていきます。 </p> <p> 現在、第7次瑞浪市総合計画策定に向け、小・中学生向けアンケートや、「フューチャーセッションinみずなみ」という中学生から大学生向けのワークショップなどを実施させていただいており、未来の瑞浪市を担う学生の貴重なご意見やご提案をいただいております。 </p> <p> また、令和4年度から、域学連携の取組として「瑞浪市役所ミライ創ろまい課」というプロジェクトを立ち上げ、高校生が主体となって、瑞浪市の新たな魅力の発見や向上、発信をする事業を行っています。 </p>		

団体名 No.	PTA連合会④	
ご意見の内容		
<p> 空き家や空いている土地の有効活用を考える。 10年後には住む人のいない空き家がどんどん増えることが予測されます。使用していない土地が購入されずそのままになっています。 土地を買って家を建てたいという若い人もいるので、税制や補助金など、空き家を提供する人や土地を売る人と、空き家や土地を購入する人、その両者がWIN-WINの関係となり、その両者をマッチングできるようなシステムがあるとよいと思います。 瑞浪市は名古屋への通勤圏内です。都市で働いている人の中には、子どもには豊かな自然の中で学ばせたいと考える方もいます。 </p>		
市長の回答	担当課	市民協働課
<p> 瑞浪市では、市内に空き家や空き地を所有している方から、不動産の物件登録を行い、その情報を市ホームページなどで公開し、空き家及び空き地利用を希望する方へ紹介する「瑞浪市空き家・空き地バンク」を導入しています。これまでに、バンクを介して約50件の物件成約があり、本市の移住定住人口の増加に寄与しております。また、本市では、空き家・空き地バンクに登録されている空き家に入居される方を対象に、改修補助金として最大100万円を補助する制度もございます。 なお、税制優遇制度については、相続した空き家を令和5年12月31日までの間売却した場合、譲渡所得から3,000万円の特別控除を受けることができます（対象となる空き家には一定の要件有）。 </p>		

団体名 No.	PTA連合会⑤	
ご意見の内容		
<p> 子どもたちが遊ぶことができる施設を増やす 公園をもっと増やす。公園にサッカーゴールやバスケットゴール、プールなどがほしいです。 河川敷を有効利用し、広場として遊べるようにする。 </p>		
市長の回答	担当課	都市計画課
<p> 都市計画課が管理する公園は市内に31箇所あり、市民の憩いの場として、子供から高齢者まで幅広い世代の方に利用していただいております。 </p> <p> 一つ目の公園をもっと増やすというご提案については、市民公園を除く都市公園は、土地区画整理事業により、設置されたものです。現在、新たな区画整理事業も予定されておらず、都市公園を新たに設置する予定はありません。二つ目のサッカーゴールやバスケットゴールの設置等については、周辺の安全確保のために広いスペースが必要となるため、現状では既設のスポーツ施設（市民体育館及び陸上競技場）の利用をお願いします。三つ目の河川敷を利用した親水広場の整備については、きなあつ瑞浪のバーベキュー場の整備に併せ、土岐川沿いを親水護岸整備する予定です。（さらに、釜戸町上平地区内で計画している道の駅について、親水広場の整備を検討しています） </p>		

団体名 No.	PTA連合会⑥	
ご意見の内容		
<p> 商業施設をもっと誘致する。 瑞浪市には、商業施設が少ない。土岐市にはアウトレットやイオン、恵那市には新しいバローの辺りが充実しています。いろいろな企業を誘致していき、瑞浪市の財政を豊かにしていくと思います。 </p>		
市長の回答	担当課	商工課
<p> 商業施設の運営は民間企業が行いますが、企業は利益を出さなければならないので、収益の出る場所に立地します。近隣の大型商業施設として土岐市のアウトレットがありますが、このアウトレットの商圈は、市域を超えた広域を想定していること、また、今秋には土岐市にイオンモールの出店計画があることを鑑みると、企業は収益性の面からも、瑞浪市にさらに新しい大型の商業施設を立地することは難しいと思われます。 </p> <p> イオンモール等の規模ではございませんが、瑞浪市も大型のスーパーや家電量販店等の商業施設が複数立地しており、生活に必要な物がすぐに手に入る住みやすい環境が整っておりますので、買い物等について、引き続き市内をご利用いただければと思います。 </p>		

団体名 No.	PTA連合会⑦	
ご意見の内容		
<p>市役所のサービス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日にも市役所の手続きができる。 ・市役所の職員の対応について改善していく。 		
市長の回答	担当課	企画政策課
<p>・出生、死亡、婚姻、離婚届について、休日夜間対応をしており、住民票については、休日交付を実施しており、事前に電話予約をしていただければ日直窓口にて交付可能です。また、火曜日と木曜日は午後7時まで延長窓口を開設し、市民課、税務課、上下水道課の手続きを行っております。</p> <p>・職員に求められる資質・能力の向上を目的とする「職員研修計画」を毎年度作成し、各種研修を実施しています。また、毎年度、人事評価制度を採用し、職員一人ひとりが市民に対し公正・公平な立場で親切・丁寧に対応できる職員を育成に努めております。</p>		

団体名 No.	PTA連合会⑧	
ご意見の内容		
<p>瑞浪市PTA連合会として 瑞浪市全域の学区からは様々なお意見、要望などが寄せられております。特に市内中心部から離れている地区は行政サービスや教育・子育て関連施設の充実度は年々低下しており、子育て世代の満足度はかなり低下してきている状況です。 放課後保育・学童クラブの運営に関しては地区によってかなりの格差があります。 瑞浪市内全域の子供たちが公平な保育教育環境を得られるように早急に制度の見直しを行って頂きたいと要望します。</p>		
市長の回答	担当課	子育て支援課
<p>放課後学童クラブについては、保護者会やNPO法人がクラブを設置し運営を行っています。運営費については国の基準に基づく必要経費を補助金として交付しています。利用施設については、小学校の空き教室など市が冷房等を整備した施設の貸し出しを行っているほか、民間施設を利用いただいています。 学童クラブの有無、利用料の違いなど地区ごとの格差については、市としても課題であるにとらえており、各運営団体とも協議しながら、解決に向けた検討を行いたいと考えております。</p>		

団体名 No.	PTA連合会⑨	
ご意見の内容		
<p> スポーツ関連からは総合体育館・各学校の体育館にエアコンの設置をしてほしいとの要望があります。夏場の炎天下における運動時の熱中症対策や、災害時における緊急避難場所の環境改善にも繋がってきます。ぜひ検討して頂きたいです。外の運動場やその他施設で行うスポーツについても同様に熱中症対策が行なえる施設整備も実施していただきたいです。 </p> <p> スポーツ施設的环境が充実すれば子供たちの学習意欲の向上や保護者の満足度も高くなります。市外から遠征してくる施設利用者も増え人の往来も増え地域の商業施設にも足を運んで頂く機会も増えてくると思います。 </p> <p> また、瑞浪市内の小中学生が全国大会などに出場する際に、多額の遠征費がかかります。現在、保護者や寄附から捻出しておりますが、学校や市からの支援を検討していただきたいです。 </p>		
市長の回答	担当課	スポーツ文化課
<p> 令和5年度に市民体育館の改修を行う予定ですが、費用や維持管理の観点から、エアコンの新設については行わない方針としております。 </p> <p> 体育館では、熱中症対策として扇風機やミスト扇風機の貸し出しを行っておりますのでご利用ください。 </p> <p> また、遠征費の支援について、現在、市として全国大会等へ出場する選手、団体に対し激励金を出させていただいておりますが、遠征費に使っていただくためのものではありませんので今後の課題とします。 </p>		

団体名 No.	PTA連合会⑩	
ご意見の内容		
<p> 食事と健康について関心の高い保護者が増えてきています。人体に悪影響がある食品添加物の問題、残留農薬の問題、日本国内の食料自給率の低下問題、食材の地産地消の推進、農業・畜産等の一次産業への期待、等が話題となっています。今年度7月に行われる市PTA教育講演会では食事と健康についての講演を予定しています。今後益々これらの議論を活発に行っていきたいと計画しています。 </p>		
市長の回答	担当課	学校給食センター
<p> 学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、望ましい食習慣と食に関する実践力を身につけるための重要な食育教材としての役割を担っています。 </p> <p> 本市の給食の特色としましては、瑞浪ポーノポークをはじめ、瑞浪市産のお米や野菜、日吉みそなどを積極的に採用し、地産地消を推進しています。 </p> <p> 給食センターでは、毎月発行する「食育だより」において、給食の献立表の他、ご家族で話し合っていただけよう食育に関する話題や給食で採用しているレシピなどをご紹介します。また、市のホームページに掲載していました毎日の給食写真を7月からはInstagramでご紹介するようにいたしました。 </p> <p> 保護者の皆さまには、これらの情報を有効活用していただき、ご家庭で学校給食を話題にしていただくなど、ご家庭での食育を推進していただきたいと考えています。 </p>		

団体名 No.	PTA連合会⑩	
ご意見の内容		
<p>今年度10月29日(土)に第67回岐阜県PTA連合会研究大会in東濃が開催されます。瑞浪市PTA連合会が大会幹事となり東濃5市PTAにて現在計画を進めております。</p> <p>この3年における長引くコロナ禍を目の当りとした保護者の政治や教育行政に関する意識はコロナ以前に比べ確実に変化してきています。数値化が難しい様々な問題があります。岐阜県PTA連合会とも協議を重ねて大会の開催に向けて現在進行中です。</p> <p>コロナ禍を経験してしまった子供たちの心のケアは長期にわたって行わないといけません。ご協力の程宜しくお願いします。</p> <p>【数値化が難しい様々な問題】</p> <p>①コロナ禍での自粛要請期間の推移について②コロナ禍での中止となった学校行事一覧について③コロナ禍での不登校児の発生推移④コロナ禍での婚姻率と出生率データ⑤コロナ禍での体力測定データ⑥コロナ禍での学習能力データ⑦コロナ禍での子供の自殺率割合⑧コロナ禍での子供の貧困問題⑨コロナ禍での日本のGDP成長率と他国との比較⑩コロナ禍での親の所得中央値推移⑪コロナ禍でのリモート授業で良かった事⑫コロナ禍での学校施設における教職員の作業負担増について</p>		
市長の回答	担当課	学校教育課
<p>全国的な不登校児童生徒の増加等、コロナ禍が子供たちや教育に及ぼした影響は大変大きいと捉えています。感染拡大防止のため、長期の臨時休業に加え、生活・学習活動の制限や、人との触れ合いを制限される等、成長期にふさわしい学びや体験が不足していることが要因として考えられます。</p> <p>WithコロナからPostコロナの中で、子供たちの健やかな成長を保障できるよう、ICT等の効果的な活用や、安心できる心の居場所づくりを、学校と家庭が連携して推し進めていきたいと考えています。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議①	
ご意見の内容		
現在15歳までの医療費免除を18歳までに延長		
市長の回答	担当課	保険年金課
本市では、子どもの医療費助成を義務教育終了時まで実施していますが、子どもの医療費助成の在り方については、国が全国一律に行うことが望ましいことから、国に対し、子ども医療費助成制度を創設することを要望しております。義務教育終了後から高校卒業時までの市独自の医療費の無償化は、現在のところ考えておりません。		

団体名 No.	青少年育成市民会議②	
ご意見の内容		
<p>市外よりの転入者への補助金の拡充</p>		
市長の回答	担当課	市民協働課
<p>瑞浪市では、市外から住宅を取得して転入（移住）された方に対し30万円分の商品券を「移住促進奨励金」として交付しております。また、県外から住宅を取得して移住した方には50万円を「清流の国ぎふ移住支援金」として交付し、東京圏から本市に移住した方には100万円を「東京圏からの移住支援金」として交付する制度もあり、市外からの転入者への補助制度は充実していると考えております。</p> <p>なお、平成28年度から令和2年度までは、市外から転入し賃貸住宅に居住する若者世帯に対し、月額1万円（最大24ヶ月分）の商品券を奨励金として交付する制度がございましたが、活用実績が乏しく、事業開始前後の人口動態（転入・転出の差）を見ても、本事業が定住促進に効果があったとは言い難かったため、令和2年度をもって終了しました。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議③	
ご意見の内容		
今後、増加するであろう空き家の有効的な活用		
市長の回答	担当課	市民協働課
<p>瑞浪市では、市内に空き家や空き地を所有している方から、不動産の物件登録を行い、その情報を市ホームページなどで公開し、空き家及び空き地利用を希望する方へ紹介する「瑞浪市空き家・空き地バンク」を導入しています。これまでに、バンクを介して約50件の物件成約があり、本市の移住定住人口の増加に寄与しております。また、本市では、空き家・空き地バンクに登録されている空き家に入居される方を対象に、改修補助金として最大100万円を補助する制度もございます。現在の課題としては、登録件数が少ないことですので、登録してもらえようPRしていきます。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議④	
ご意見の内容		
人口減少地区の小中一貫校の設立		
市長の回答	担当課	学校教育課
<p> 児童生徒数の減少により令和7年度に陶・日吉・釜戸の3小学校で複式学級となる学年が、また、中学校では令和11年度に瑞浪南で単学級の学年が出てくることそれぞれ見込まれています。複式学級となるのは岐阜県の基準で2学年で15名です。 このような状況を踏まえ、今年度学区制審議会を立ち上げ、令和4年度から5年度の2年をかけて、地域住民の理解が得られる学区の見直し等の実施について審議し、基本方針を決定していきます。 </p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑤	
ご意見の内容		
<p>市内全域での5GWi-Fi環境の整備を行政が支援</p>		
市長の回答	担当課	企画政策課
<p>瑞浪市では、平成30年度に日吉町平岩地区にて携帯電話の不感地帯を解消するため、ドコモ、KDDI、ソフトバンクの基地局施設整備を行いました。また、令和3年度に日吉町と大湫町の光ファイバー未整備地区にて民間事業者が光ファイバー整備を行う事業に補助金を出し、より多くの方に光ファイバーによるインターネット利用環境が整うように努めてまいりました。5GWi-Fi環境については、民間企業が順次整備していくものとの認識です。市としては、その動向を注視してまいります。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑥	
ご意見の内容		
<p>ゴルフの町瑞浪をSNS等でアピールし、ゴルフ場の活性化を図る</p>		
市長の回答	担当課	商工課
<p>現在、市内のゴルフ場、市ゴルフ協会、市観光協会などの関係団体で構成されるゴルフの町みずなみ実行委員会において、スナッグゴルフ教室やオープンゴルフ大会などの事業を実施しゴルフの町みずなみをPRしています。今後ご提案いただいたHPやSNSの活用をはじめ、市内外に広く効果的なPRとなる事業を実施できるよう連携していきます。</p> <p>なお、こういった要望を受けたことをゴルフの町みずなみ実行委員会に報告します。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑦	
ご意見の内容		
<p>瑞浪市の化石を全国的にアピールし、化石博物館や化石公園のリニューアルを行う</p>		
市長の回答	担当課	スポーツ文化課
<p>瑞浪市の化石については、これまで市の広報やホームページで情報発信を行ってきましたが、本年2月より開始した市の公式SNS（twitter、instagram、youtube）も活用し、情報を発信しています。6月12日に発信したパレオパラドキシア発掘についての記事はtwitterにて11万件以上の「いいね」をいただき（閲覧数は100万件以上）、化石博物館のホームページにも約1万5千件ものアクセスがあり、今後も全国に向けた発信を継続していきます。</p> <p>博物館等のリニューアルについては、化石博物館、陶磁資料館、市之瀬廣太記念美術館の老朽化が進んでいるため、3館を統合する方向で市役所各部署と協議段階に入っており、今後基本構想の策定に着手する予定です。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑧	
ご意見の内容		
陶芸村等による若手陶芸家の育成		
市長の回答	担当課	窯業技術研究所
<p> 現在、市内には20名を超える若手陶芸家が創作活動をしています。特に近年は「移住定住事業」の効果により瑞浪市で創作活動を始める若手陶芸家も増えてきていて、大湫町のように地域で迎え入れる動きもでてきています。市では陶芸村による若手陶芸家の育成は考えておりませんが、瑞浪市窯業技術研究所で、そうした若い陶芸家の方々の技術的な支援や育成、相談などを行っています。具体的には新しい技術を学びたい、技術を向上させたいという作家さんには、絵付け技法や石膏の型をつくる技術、釉薬の調合などの専門的な技術を学ぶ講座を開催しており、年間を通して技術や知識を学ぶ機会を提供しています。また、研究所の機器を利用して作品づくりに必要な石膏型や釉薬作りをすることができますし、職員に技術的な相談や専門家の紹介など、気軽に困りごとなどを聞くことができます。他にも、商工課と連携して、イベントや展示会への出展案内や、ガイドブックやパンフレットなどへの掲載案内などの情報提供も行っています。研究所がある瑞浪市産業振興センターでは、作品を焼成する電気炉を2基設置して、若手陶芸家が安価に24時間いつでも利用ができるように創作活動を支援しています。また、併設する「ちゃわん屋みずなみ」の陶磁器売り場では、陶芸家ブースを設け、作品の紹介と販売の機会などの支援も行っています。 </p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑨	
ご意見の内容		
たくさんのゴルフ場を活用した、チャリティーを兼ねたプロアマ戦の実施		
市長の回答	担当課	商工課
<p>(青少年育成市民会議⑥と同じ) 現在、市内のゴルフ場、市ゴルフ協会、市観光協会などの関係団体で構成されるゴルフの町みずなみ実行委員会において、スナッグゴルフ教室やオープンゴルフ大会などの事業を実施しゴルフの町みずなみをPRしています。今後もお提案いただいたHPやSNSの活用をはじめ、市内外に広く効果的なPRとなる事業を実施できるよう連携していきます。なお、こういった要望を受けたことをゴルフの町みずなみ実行委員会に報告します。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑩	
ご意見の内容		
<p>他市ではないような商業施設の建設</p>		
市長の回答	担当課	商工課
<p>商業施設の運営は民間企業が行いますが、企業は利益を出さなければならないので、収益の出る場所に立地します。近隣の大型商業施設として土岐市のアウトレットがありますが、このアウトレットの商圈は、市域を超えた広域を想定していること、また、今秋には土岐市にイオンモールの出店計画があることに鑑みると、企業は収益性の面からも、瑞浪市にさらに新しい大型の商業施設を立地することは難しいと思われます。</p> <p>イオンモール等の規模ではございませんが、瑞浪市も大型のスーパーや家電量販店等の商業施設が複数立地しており、生活に必要な物がすぐに手に入る住みやすい環境が整っておりますので、買い物等について、引き続き市内をご利用いただければと思います。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議①	
ご意見の内容		
<p>山を開拓して、いろいろな施設を作る</p>		
市長の回答	担当課	企画政策課
<p>現在、市では山を開拓し、新たな施設を作る計画はありませんが、民間企業が開拓をする場合には、法に則って適正な手続きのもと着手することは可能です。しかし、山には水を蓄え、洪水を防止する機能など災害を防止する役割もありますので、山の適切な管理・整備にも努めてまいります。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議②	
ご意見の内容		
<p>子供から年配者まで、市内の公園や広場に行ってもそれぞれに適した運動用具の設備がしてある</p>		
市長の回答	担当課	都市計画課
<p>市内には都市公園が31箇所、児童遊園地が33箇所あります。 全ての公園に遊具及び運動用具の設置等を行うことは困難なため、地域からの要望等をお聞きし、維持管理・安全性等を総合的に検討するなかで、設置について判断を行っていきたいと考えています。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議③	
ご意見の内容		
<p>防犯の町として、監視カメラ等をあちこちに設置する</p>		
市長の回答	担当課	生活安全課
<p>防犯を目的として道路等の公共空間に設置するカメラ、いわゆる「防犯カメラ」は、犯罪抑止の面から、有効な手段であると認識しています。市では令和3年度より自治会等が設置する防犯カメラの設置経費について、岐阜県警の事業と合わせ、市が補助する事業を開始しました。市は本事業を通じて、防犯カメラの市内設置個所が増えるよう努めております。</p> <p>また、学校を含むほとんどの市有施設には、防犯のため「監視カメラ」を設置しております。しかし、カメラで撮影された映像については、プライバシーや個人情報の保護への配慮が必要です。市が設置する「監視カメラ」や市が補助を行う「防犯カメラ」についても、規約等を作成し、個人情報適切に取り扱われています。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑭	
ご意見の内容		
<p>市全体の食事処で季節ごとにメニュー等を変えていく</p>		
市長の回答	担当課	商工課
<p>ご提案いただいたような季節ごとのメニューの開発は考えておりませんが、市内に瑞浪ポーノポークを使用した料理を提供している飲食店等が30店以上ありグルメスタンプラリーなどを実施し瑞浪ポーノポークのPR及び飲食店の振興を図っております。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑤	
ご意見の内容		
<p>「三世代が安心して暮らせる町 瑞浪市」少子高齢化が進む中、「親、子、孫」が安心して生活できるまちづくり</p> <p>【三世代生活のメリット】</p> <p>①収入の確保…年金のみの生活からの解放と小さな子供を家に残して安心して共働きができる</p> <p>②子育て時期の安心…就学中の急な呼び出し時に対応できる。</p> <p>③老後の安心…高齢になってからの独居の不安の解消</p> <p>【具体的な案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同居手当又は減税などの優遇措置 ・同居のための住宅の新改築時の一時金 ・同居のための他市からの転入時の一時金 ・自宅介護のための休職時の助成 		
市長の回答	担当課	市民協働課
<p>瑞浪市では、平成28年度から令和3年度まで、新築又はリフォームにより三世代同居若しくは近居を始める世帯に対し、「三世代同居・近居世帯定住奨励金」として25万円分の商品券を交付する制度を実施し、事業実施によりこれまで170世帯以上の同居又は近居世帯が増加しており、一定の成果が得られたと評価しております。</p> <p>しかし、本制度の該当者の大半が、移住促進奨励金の交付対象者と重複していたため、実態として移住促進奨励金の上乗せ補助となっており、本事業による移住促進の面での効果が不明確であったため、令和3年度を以て本制度は終了しました。</p> <p>こうした経緯もあり、三世代同居・近居に係る奨励金の交付の再開は今のところ考えておりません。</p>		

団体名 No.	青少年育成市民会議⑩	
ご意見の内容		
<p> やっぱり20代30代が頑張ってる街がいいですね。となると、イベントの多い街が理想です。「瑞浪って楽しいこといつもやってるねー」そのために「こんなことやりたい」という声に寛大な街、一緒に参加してくれる街がよい。 『こんなことやりたいんですけどー?』という若者に「一緒に作ろう!」「手伝わせてよ!」「俺これをサポートできるよ!」 まず、事務局がちゃんとあるのが重要であり、観光協会か、相談窓口を明確にする。必ず「実行委員会」を組織し、ボランティアを一般公募する。 収益が出るイベントなら、ボランティアは使わない、スタッフ全員に謝礼は必ず出す。 </p>		
市長の回答	担当課	企画政策課
<p> 若い方の活力で瑞浪市を盛り上げることは、非常に重要と考えております。 現在、瑞浪市では夢づくり市民活動補助金制度による補助金を交付しております。(上限:50万円)条件はありますが、当制度を活用していただき、市民と行政の協働のまちづくりの伸展と市民活動団体の一層の活性化を図ります。なお、収益を目的とした団体には、補助金を交付しません。 また、新しく事業を立ち上げられる方向けに「新たな事業チャレンジ支援補助金」を用意しています。条件により最大500万円を補助するもので、47件もの補助をしており、若くして事業を立ち上げられた方が市内でも大変活躍されております。 相談窓口等につきましては、市役所内外の連携をしっかりと行い、情報発信をしていきたいと考えています。 イベント会場につきましては、化石公園のような市有施設をお貸しすることもできますので、事前にご相談ください。 </p>		